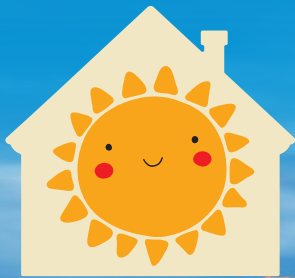


令和4年(2022年)春、飯島町に開所します。



おひさまハウス 病児保育室

「あっ!熱!保育園どうしよう?仕事どうしよう?」
お子さんが病気になった時、ご家族に代わって保育士と
看護師がお子さんをお預かりするのが、病児保育です。
令和4年(2022年)春、飯島町に開所します。

現在準備中、応援していただける方も
クラウドファンディングも募集中です!
詳しくは裏面をご覧ください。

おひさまハウスとは

おひさまハウスは病児・病後児
の保育施設です。病児・病後児保育と
は、子育て支援の一環として、子どもが
「病気」または「病気の回復期」で、集団生活
や家庭での困難な時期に、病児・病後児を保
育施設で預かる事業です。当施設は長野県上
伊那郡飯島町に来春オープンします。近隣
にお住まいで、乳幼児から小学校6年
までのお子さまの保護者の方が
対象になります。

入場
無料

病児保育室おひさまハウス開設記念イベント
病児保育を考えるつどい

日時:令和3年12月5日(日)15時~
場所:飯島町文化館 小ホール

基調講演「日本における病児保育の現状と課題」

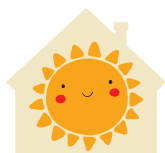


全国病児保育協議会副会長
杉野 茂人 先生
医学博士日本小児科学会専門医
医療法人社団杉野会 杉野クリニック 院長
平成15年3月 NPO 法人として
「みるく病児保育室」設立、
開所当初より理事として関わっている。

パネルディスカッション

「飯島町初の病児保育室開設に寄せて」

- 杉野 茂人先生(全国病児保育協議会 副会長)
- 竹内 悠樹氏(長野県 県民文化部 こども若者局 こども家庭課保育係)
- 芦部 聖子氏(利用者代表[ママポケット])
- 伊沢 美恵氏(保育士代表 七久保保育園 園長)
- 廣瀬 信行氏(LINE WORKS 地方創生 アーキテクトマネージャー)
おひさまハウス運用・予約システムアドバイザー
- 野々村 邦夫(小児科医師)
- 北林 瑞穂(司会/コーディネーター)



おひさまハウス
病児保育室

おひさま
☎070-4707-0130

〒399-3702
長野県上伊那郡飯島町飯島2038-2(のどかクリニック横)

飯島町およびその近隣にお住まいのみなさまへ

令和4年春 飯島町に
病児保育室「おひさまハウス」が開所します！

おひさまハウス 施設概要

<現在(2021年11月)は準備中につきご利用いただけません。来春の開所をお待ちください>

事業所名 おひさまハウス
住所 上伊那郡飯島町飯島2038-2 (のどかクリニック横)
代表 野々村 邦夫
電話番号 070-4707-0130^(おひさま)

対象となる子ども

◇乳幼児から6年生までの児童
(飯島町、駒ヶ根市、宮田村、中川村、松川町、高森町)

◇病気、またはその回復期にあり、
安静の確保を必要とする児童で、この保育サービスの利用が可能と医師が認めた場合

定員 5名
開所日時 月曜日から土曜日 8時30分から17時30分まで
休業日 日曜日・祝日・年末年始・お盆休み
ご利用にあたって 事前の登録が必要になります。

発病時の利用方法 かかりつけ医から医師連絡票を発行してもらい、病児保育室 おひさまハウスに
予約してください。当日急に利用したい場合も、受け付ける予定です。詳しく
は開所する来春にホームページにて公開しますのでしばらくお待ち下さい。

利用金額 保育園に行っているお子さんは無料
ホームページ <https://ohisama-house.net/>

開所にあたり施設の備品、設備の充実のため

クラウド
ファンディング
実施中!
ぜひご支援ください。

詳しくは
こちら▼



グッドデザイン賞2021を受賞した
新予約システムを導入予定



スマホひとつで
現場が動く
LINE WORKS 3.0



GOOD DESIGN
AWARD 2021

